

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただきます。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	Dual energy CTを用いた膵癌の腫瘍視認性の検討
研究責任者	熊本中央病院 消化器内科医員 岩崎 肇
本研究の目的・意義	Dual energy CTは2種類のエネルギーのX線を用い撮影・データ収集し、スペクトラル画像を解析することで、物質分別や造影コントラストの強調を行うことができるようになる。膵癌のような造影効果の乏しい腫瘍でも、周囲とのコントラストが明瞭になることで腫瘍視認性が向上するとされる。通常の造影CT(平衡相)と再構成した40keV画像とを比較し、DECT画像で腫瘍の視認性がよくなるかについて、評価・検討を行った。
研究予定期間	委員会承認後～2024年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま:2019年5月～2022年6月の間に当院を受診し、膵臓癌の診断となった患者 利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	ありません
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:岩崎 肇(消化器内科)